



## Q JA岩手県中央会ってどんな組織？

A

非営利の協同組合組織で、県内にあるJAと組合員のサポートを行う県段階の組織です。中央会は各都道府県に設置されています。他の連合会や県内JA、そのほか関係団体と密に連携を取りながら、地域農業に貢献します！

JA岩手県中央会 公式キャラクター  
にぎったくん



## Q どんな人が向いている仕事？

A

業務の幅が広いことが特徴で、多様な業務を通じて自身のスキルを磨きたい方、新しいことに挑戦したいという方に特にマッチすると考えています。さまざまな人と協力しながら、岩手の農業や地域を元気にしたいという意欲のある方に応募してもらいたいです。また、学部や理系文系などは問いません。



## Q 必要な資格はある？

A

入会前はありません。入会后、中央会職員として必須となるのが、**農協監査士**と呼ばれる国家資格です。監査とは、**県内JAの会計・決算が適正かどうかを確認する業務**です。監査は監査法人と連携して行います。取得のためのサポート体制は十分に整っているため、**事前知識がなくとも安心して資格取得を目指すことができます**。科目は農協法や民法、監査論、簿記会計などです。



## Q 転勤はある？

A

事務所は盛岡市中心部にあるため、基本的に盛岡市内での勤務になります。監査法人に出向することもあります。勤務地は同じく盛岡中心部(中央会事務所より徒歩数分)に位置します。勤務年数を重ねてからは、他連合会やJA等へ出向する場合もあります。



## Q 休暇や福利厚生は？

A

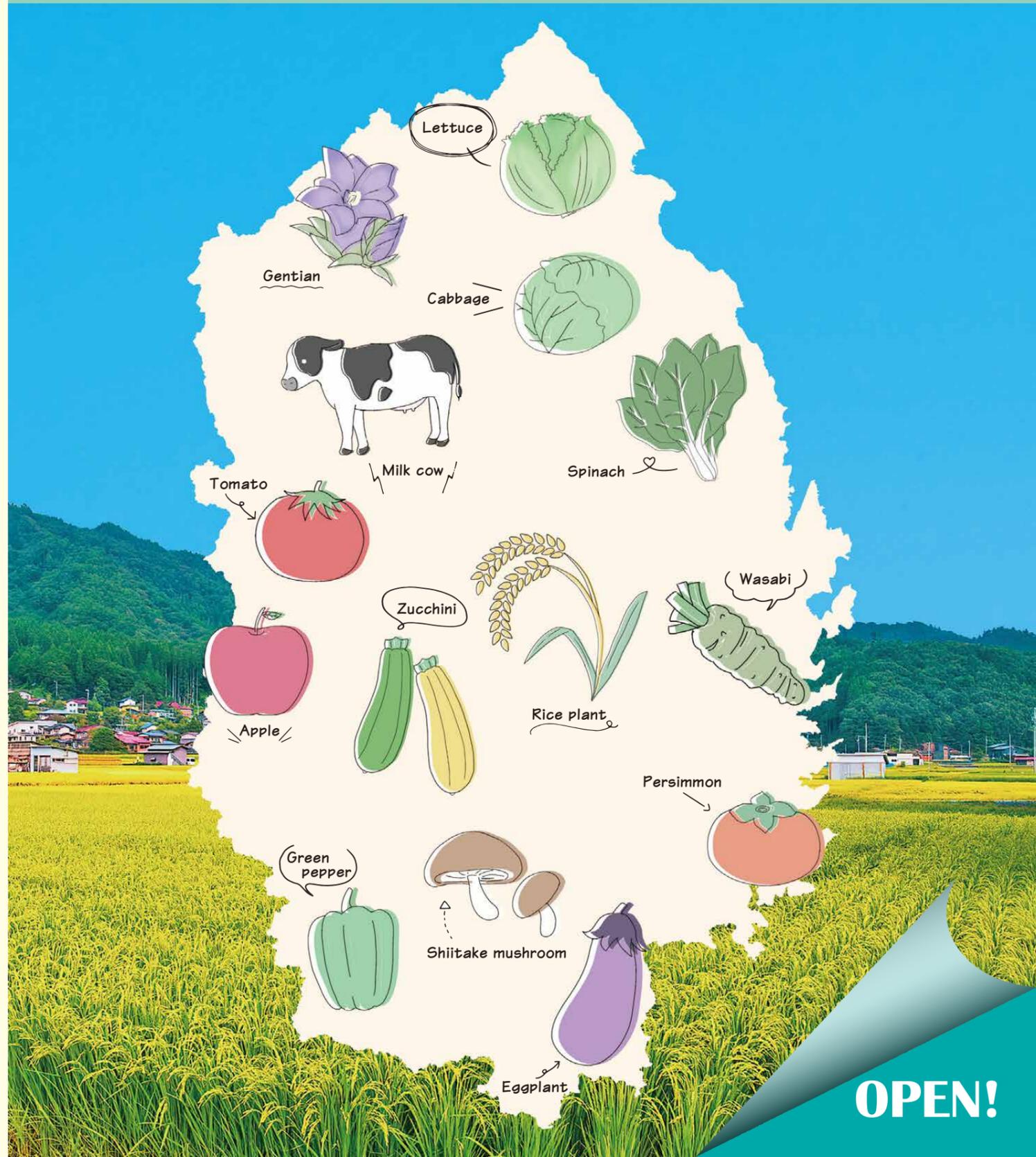
有給休暇はもちろん夏季・盆・年末年始休暇、育児・看護・介護休暇……など非常に多様。**年間休日数は127日**(令和5年度実績)と、プライベートも充実させられるのが魅力。福利厚生についても家族手当や住宅手当のほか、人間ドッグの受診など、各種整備されています。また、他に比べ医療費給付制度が非常に充実しています。



JA岩手県中央会について  
JAいわてグループ



私たちJA岩手県中央会は、JAいわてグループの代表・調整役です。JAや農業の担い手をさまざまな形で支援することで、地域農業を支えています。その業務は多岐に渡り、一言ではとても語り切れません。ぜひページをめくってみてください！



# 岩手の農業をいろんな形で、いろんな角度から！

## 代表調整

JAいわてグループの代表機能を担い、県内JAやJA岩手県五連（中央会・信連・厚生連・全農いわて・共済連岩手）および関係団体との連絡調整を行っています。



盛岡駅から徒歩15分。通いやすい場所にあります。

## 広報

新聞やラジオなどの各種メディア、さらには地域イベントを通じた広報活動にも力を入れています。JAの取り組みや農業の重要性、食の大切さなどを広く伝え、農業への理解と関心を高めています。

## 経営支援

経営の効率化や収益力向上を目指し、JAの持続的な経営を支援しています。また、県内JAからの法令・会計・税務に関する相談対応のほか、JAのコンプライアンス・リスク管理体制の確立を支援しています。

## 担い手支援

事業承継や農業法人の設立の支援、専門家と連携した経営のサポートなど、農家が安定して農業を行えるよう支援しています。また、GAP認証の取得・更新のサポートも行っています。  
 ※GAP……『Good Agricultural Practices』の略称。持続可能な農業のために定められた基準であり、認証を受けることで安心・安全な工程で生産された農作物であることを消費者へ示すという機能もある。



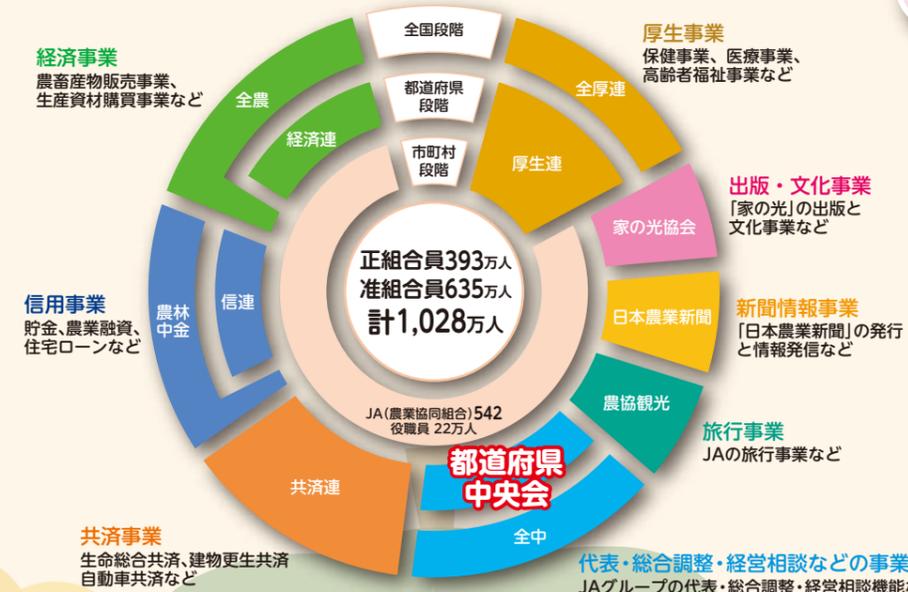
(2023年4月現在)

## 教育

JA役職員の人材育成を目的とした研修を企画・運営しています。本会職員が講師となって研修を行っています。

## 農政

生産現場の実態を踏まえ、農家の声を集約して国や行政に対策を要請するなど、農業や農家の方々の暮らしを守るための農政活動を行っています。



※全中2024『JAグループの活動報告書 2023』7Pの図を加工